

実施日:2017年11月6日

～ ライアー演奏会 ～

保護者会の主催により、ライアー奏者ジョン・ビリング氏をお迎えし、演奏会が行われました。

即興曲やオリジナル曲、ヨハン・セバスチャン・バッハの楽曲、ターロック・オキャロランの楽曲、アイルランドの伝統曲などを演奏され、最後にビリング氏の演奏に併せて「紅葉」をみんなで歌いました。

豎琴の起源は大変古いのですが、ライアーは1926年にドイツでルドルフ・シュタイナーの思想に基づき、治療教育の中から誕生した新しい豎琴です。

音楽療法にも使われているライアーの繊細で優しい音色は、私たちに「耳を傾ける」ことを思い出させてくれます。ひそやかに天上につながるような崇高な響きは礼拝堂全体に広がり、私たちはやさしさに包まれるような時間を過ごさせてもらいました。

